

第2次郡上市総合計画実施に向けて（シリーズ第6回）

郡上市は、今年度から10年間のまちづくりの指針となる第2次総合計画を策定しました。今後、10年間の基本構想並びに前期5年間（平成28～32年度）の基本計画に基づく様々な取り組みを推進します。そこで、市民のみなさんに取り組み内容を知っていただくため、前期基本計画に掲げる具体的な取り組みについてシリーズで紹介しています。今回は、教育委員会と地域振興分野（八幡地域）の主な取り組みについてお知らせします。

教育委員会の取り組み



■ 確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます

◆取り組みの方向性…子どもたちの生きる力を高め、郡上市の未来を築いていく「郡上人」を育てる教育を推進し、生きる力の基礎となる学力向上と豊かな心の醸成を図ります。また、子どもたちが安心して学習できる環境の整備・就学支援を行います。

【主な取り組み】

●児童生徒の個性を伸ばせる機会の充実

生きた外国語を習得するためALT（外国语指導助手）と中高生のみなさんが英語で1日を過ごす「オールイングリッシュデー」を、また、郷土芸能を学び発表する機会として小中学生・郡上おどり発表会を継続実施します。



●就学支援の充実

経済的な理由により就学困難な状況にある高校生、大学生等のために奨学資金貸付及び教育ローンにかかる利子補給を実施します。また、奨学金については、新たに、Jターン者に対する返還減免の制度を設けるなど、さらに支援を充実します。

■ 市民が地域文化に触れる機会を広げます

◆取り組みの方向性…地域文化の継承と市民が育んできた様々な文化・芸術活動を振興するため、発表や交流する機会の充実を図ります。継承が危ぶまれる文化は、自立に向けた重点的な活動支援を進めます。また、先人たちが守り伝えてきた文化財等の保護継承に努めます。

【主な取り組み】

●伝統文化・芸能等の継承活動支援

社会生活の変化により継承が危ぶまれている伝統芸能などを若者が継承できる機会として「中高生鮎友釣り選手権」や、高雄歌舞伎青年部（八幡町）と気良歌舞伎（明宝）の青年が合同で歌舞伎を披露する「高雄・気良青年歌舞伎公演」の継続開催を支援します。



●（仮称）郡上市歴史資料・文化財収蔵施設の整備

世代交代等により散逸が懸念される古文書や歴史資料、文化財・重要美術工芸品等を収蔵・保存し、資史料の解読や調査研究、その成果を一般公開できる施設を整備します。

■ 生涯スポーツ活動を推進します

◆取り組みの方向性…市民の生きがいづくりや健康づくりをめざし「1市民1スポーツ」を目標にスポーツの普及推進を図ります。また、国内や世界で活躍できる選手を輩出するため、競技スポーツの振興も図ります。一方、2020郡上市スポーツツーリズムを推進し、交流人口の増加による地域づくりを推進します。

【主な取り組み】



●合宿・大会誘致活動の推進

交流人口の拡大や経済波及効果を目的として、全国・世界レベルの大会にかかる合宿誘致や大会誘致を進めます。そのための施設整備や人的対応ができる受け入れ態勢の確立を進めます。

●競技スポーツ活動支援

現在、郡上市の特色あるスポーツとしてスキー（スノーボード含む）、剣道、相撲を強化種目として位置付けています。国内や世界で活躍が期待できる種目を追加・変更指定しながら競技スポーツ活動を支援します。

■ 生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます

◆取り組みの方向性…地域住民が集い活躍する場としての公民館活動を推進するため、自治会や学校等の関係団体との連携を深め、公民館体制の定着を図ります。また、子ども読書の活発化を図るとともに、市民が読書に親しみ図書にふれることのできる機会を充実します。

【主な取り組み】

●公民館活動の推進

学校や地区公民館同士の連携体制を整備し公民館活動を推進します。
地域・地区では様々な公民館活動が行われており、これらの活動を市全域に紹介する機会として、公民館まつりを継続開催します。

●図書館活動の拡大

単に図書を貸し出すだけでなく、ボランティアによるおはなし会や「大人の学校」など、創意工夫を凝らした行事やイベントを開催します。

また、工作教室や科学教室など、夏休みを利用した子どもたちのための「夏休み図書館講座」も開催します。

■ 郡上のこれまでと今を学び、郡上のこれからを考え行動する 「郡上学」を推進します

◆取り組みの方向性…歴史・文化など郡上のこと学び、ふるさとづくりにつながる取り組みを推進します。子どもたちには郡上学を位置付けたカリキュラムの中で、地域活動、地域行事への参加を促します。また、伝統芸能・伝統文化の継承活動を取り入れた特色ある教育を推進します。

【主な取り組み】

●ふるさとを愛する心を育てる教育の充実

「郡上市青少年郷土芸能フェスティバル」、小学生による「郡上おどり発表会」などを継続実施していきます。踊る子どもが年々増えているという声も聞かれるなか、さらに魅力ある取り組みを進めます。このほか、小中学生とも市内で宿泊を伴った各種体験活動を通じ、郡上を学び郡上の人々と触れ合う学習を今後も行います。

こうした取り組みを通じて、将来どこで生活しようと、故郷への誇りと愛情をもち続ける「郡上人」を育てていきます。



八幡地域の取り組み



■ 歴史と伝統を守り、住民主体の地域づくりを進めます ～ 水とおどりと心のふるさと郡上八幡～

◆取り組みの方向性…城下町の風情を守り郡上おどりなどの伝統文化を保存継承するとともに、地域資源を活かした産業振興による定住の促進、公民館を単位とした住民主体の地域づくりを進めます。

【主な取り組み】

●城下町の風情を守り、伝統文化を保存継承

郡上おどり保存会ジュニアクラブ等の育成支援や小中学生おどり発表会の開催支援などを通じて、伝統文化や伝統芸能の保存と継承に努めます。また、伝統的建造物の修理・修景や電線類無電柱化事業等により、城下町の魅力を高めます。



子どもおどりのタベ

●地域資源を活かした産業振興とものづくり

地域の自然や歴史を活かした体験型交流事業の推進や、農林産物の生産・加工・販売の促進などにより交流人口の拡大と地域に根差した産業を育成し、就業機会の拡充を図ります。また、空き家・空き店舗を活用して若者の定住を促進します。

●公民館を単位とした住民主体の地域づくり

地域振興、防災、地域福祉などの地域課題の解決に総合的に取り組む地区公民館を単位とした住民主体の地域づくり組織の設立と支援を行うことで、地域力の向上をめざします。こうした地域活動に小・中・高校生の参画を促し、将来の担い手づくりを進めます。

問い合わせ先：郡上市役所 市長公室 企画課 ☎ 0575-67-1831 FAX 0575-67-1711 ✉ kikaku@city.gujo.gifu.jp